

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。
書肆心水 FAX 03-6677-0682

〈戦前戦中〉 外交官の見た回教世界 笠間梶雄著作選集

初代在イラン全権公使の体験的イスラーム論

日本人エリートは近代化するイスラーム世界をどう見たか

笠間梶雄 かさま・あきお

1885年生、1945年歿。特命全権公使。法学博士。東京に生まれ、金沢で育つ。一高を経て1909年東京帝大法科卒業。鉄道省に入り、1918年外務省に移る。1923年在伊大使館書記官として赴任、トルコのコンスタンチノーブルに日本外交代表として駐在。続いてルーマニア代理公使としてブカレストに駐在。1925年帰朝、在仏大使館参事官に任命され、国際連盟の国際労働機関日本代表としてジュネーブに駐在。1928年ペルシア（イラン）初代全権公使としてテヘランに駐節。1932年ポルトガル初代公使としてリスボンに駐節。1934年帰朝。翌年日埃通商条約日本全権としてカイロ出張、1936年帰朝。東京帝大に提出した『国際河川航行論』（仏文）により学位取得。1938年退官。1938年発足の国策調査研究機関太平洋協会理事在職中に開戦となり、陸軍司政長官としてボルネオに赴任。1945年4月1日シンガポールから輸送船阿波丸で帰国の途中、阿波丸が米潜水艦に撃沈されて落命。

回教徒

- 回教総説
- 回教徒の生活
- 回教徒及び回教民族の現状
- 回教徒の人物

沙漠の国

- ペルシアへ
- ペルシア皇帝と語る
- イランを飛ぶ
- ペルシア展望
- 沙漠のあけぼの——アラビアの空
- 君府の思い出——金角江のほとり

回教雑聞

- 回教徒の女性生活
- イスラーム文学の展望

大東亜の回教徒

- 回教概説
- 大東亜戦争と各地の回教徒

目次

新刊
注文
返条付
(清藤)

取次番線印

お名前

部

〈戦前戦中〉 外交官の見た回教世界 笠間梶雄著作選集

ISBN978-4-906917-85-3 C0022
A5判上製 384頁 本体6900円+税

FAX 03-6677-0682 でんわ 03-6677-0101
http://www.shoshi-shinsui.com

11
月中
旬刊

書肆心水
Shoshi Shinsui

ご注文は JRC へ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。(了解者 JRC 後藤)